

令和4年度実施予定の栗東市空家等現況調査について

1. 業務内容について

令和元年度、自治会の協力により実施した空家等実態調査では、市内に348戸の空家が存在することが分かりました。

今後の人口減少や少子化・高齢化の進展に伴い、本市でも空家等の増加が予想されることから、空き家対策計画に基づく「空家化の予防・実態把握」として、令和4年度に、3年に一度の空家等現況調査の実施を予定しております。

調査方法については、前回の調査方法を踏まえ、自治会等との連携による現況調査を実施し、調査結果に基づき、空き家所有者等の意向確認を進める予定をしております。